

かながわの交通 2020 11

交通安全年間スローガン受賞作品(全日本交通安全協会会長賞)

～一般部門A：運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの～

ハイビーム ごまめに活用 事故防止



「多摩警察署一日警察署長」
多摩区交通安全標語 最優秀賞受賞児童 (川崎市立稻田小学校)



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和2年10月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別区分	発生件数	死者数	傷者数
令和2年	16,465	113	19,103
令和元年	19,093	112	22,501
増減数	-2,628	+1	-3,398
増減率	-13.8%	+0.9%	-15.1%

	総数	男	女
県人口	9,216,009	4,592,141	4,623,868
免許人口	5,636,798	3,212,359	2,424,439
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は令和2年9月1日、免許人口は令和2年9月末現在)



ホームページ

▶▶▶飲酒運転根絶強化月間◀◀◀

実施期間

令和2年12月1日(火)～12月31日(木)の1か月間

目的

悲惨な交通事故を引き起こす飲酒運転を根絶するため、飲酒運転の危険性、悪質性を訴える運動を県民総ぐるみで展開します。

スローガン

乗る人に 飲ませるあなたも 犯罪者

重 点

- ・飲酒運転根絶運動の周知徹底と広報啓発
- ・飲酒運転を助長する環境の根絶
- ・ハンドルキーパー運動の推奨



飲酒運転で人身事故を起こすと、

危険運転致死傷罪

最高懲役 20年の懲役に問われることも !!

飲酒運転も飲酒運転周辺者も厳罰!!

酒酔い運転

罰 則	5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
処 分	点数 35点 免許取消し（欠格期間3年）

酒気帯び運転

罰 則	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
処 分	呼気中アルコール濃度 0.25 mg / l 以上 点数 25点 免許取消し（欠格期間2年）
	呼気中アルコール濃度 0.15～0.25 mg / l 未満 点数 13点 免許停止（停止期間90日）

運転者以外の周囲の責任

車両等の提供者、酒類の提供者、飲酒運転と知って同乗した者は、酒酔い運転と酒気帯び運転とで違いはありませんが、最高5年以下の懲役又は100万円以下の罰金

受賞おめでとうございます

警察本部長・地域交通安全活動推進委員協議会連絡協議会会长連名表彰

交通の安全と円滑を図るために活動している中で、顕著な功労のあった原則として在任期間10年以上の個人と、多年にわたる地道な推進委員協議会活動により顕著な功労があった団体を対象として毎年表彰しています。

● 交通安全功労者(49人)(敬称略)

戸谷文彦、小柳出 勤(山手)、横澤昌典、片平勝久(南)、小野澤和夫(金沢)、
田井昌伸、横尾正勝(伊勢佐木)、佐藤光雄(戸部)、八木恭子(神奈川)、伊藤賢司(保土ヶ谷)、
三橋康利(港南)、斎藤哲也(港北)、福島静代(緑)、小泉光秋(都筑)、五反田左千子(戸塚)、
假谷なな子(瀬谷)、森川友生男(川崎)、山田 巧(幸)、齊藤一夫、朝比奈義和(中原)、
館山 清、水守恵子(高津)、秋山洋徳、杉田 進(宮前)、大森耕司(田浦)、西崎増江(三崎)、
深田義道、深瀬正二(藤沢北)、清田 健(平塚)、脇 敏久、青木富子(大磯)、鈴木雄一(小田原)、
武藤さかえ(松田)、吉岡葉子、庵地優作(秦野)、杉浦候二、山本 裕(伊勢原)、
三栖幸雄、森坂春男、金子明男(厚木)、石原幸美、高橋孝司(大和)、
吉川順一、石井トシ子、大橋憲夫(相模原)、阿部身江子(相模原南)、
榎本雪夫、大貫和正(相模原北)、山崎常夫(津久井)

● 交通安全功労団体(3地区協議会)

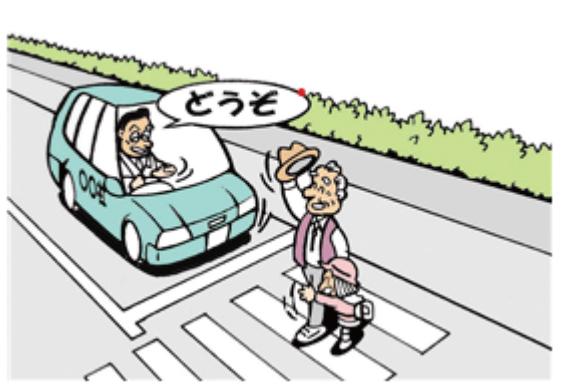
- 青葉警察署管内地域交通安全活動推進委員協議会 代表:工藤 明
- 高津警察署管内地域交通安全活動推進委員協議会 代表:持田知介
- 港北警察署管内地域交通安全活動推進委員協議会 代表:横溝一則

「ストップ・ザ・交通死亡事故」

平成28年度から5か年計画で始まった「第10次神奈川県交通安全計画」では、交通事故による「年間の24時間死者数を150人以下」とする目標を掲げ、各季の交通安全運動をはじめ、各地区の交通情勢に応じた対策を推進しています。

今年は10月末現在の交通事故死者数が113人(前年比+1人)と、昨年と比べて増加しておりますが、目標達成が可能な情勢となっています。

これから年末にかけて例年交通事故が多発する傾向にあり、県警察では、多発している二輪車関係事故や高齢者事故の防止を中心として、年末の交通事故防止運動等に取り組む方針ですので、地元警察署や関係団体が連携し、地域の交通実態を踏まえた効果的な交通事故防止の取組みに努めましょう。



交通指導員研修会の実施

交通指導員研修は、交通指導員事業運営要綱に基づいて実施することとされており、各地区交通安全協会ではコロナ禍の中にあって、創意工夫の上、実施しています。

警察署等に交通指導員と地区協会会长・役員等が集合し、警察署交通課長等が講師となって

- 管内の交通事故の発生状況
- 交通指導員の勤務及び留意事項

についての説明を行い、併せて県交通安全協会配布の資料「交通指導員活動マニュアル」「高齢者のための安全安心ブック」を活用した交通事故防止に資する指導要領について研修を行いました。



(相模原北交通安全協会)



(宮前交通安全協会)

地域交通安全活動推進委員の委嘱と講習

地域交通安全活動推進委員(以下「推進委員」という。)制度は、地域における交通安全活動のリーダー役を県公安委員会が委嘱する制度で、平成3年1月から全国でスタートしました。本県には、制度発足当初から今日まで長年にわたり活動を続けて頂いている推進委員の方も多数おられます。

推進委員は、道路交通法等を根拠に、

交通安全教育、広報・啓発、協力要請、相談、協力援助、実地調査等を任務としています。

委嘱に当たっては、地域における交通の状況について知識を有する者で、

- ① 人格及び行動について、社会的信望を有する。
- ② 職務の遂行に必要な熱意及び時間的余裕を有する。
- ③ 生活が安定している。
- ④ 健康で活動力を有する。

者のうちから、警察署長が県公安委員会に推薦します。

推進委員の任期は2年であり、本年末をもって任期満了を迎えることから、各地域事務局は委嘱替えに向けて準備されていると思いますが、委嘱が行われたときは、速やかに講習(地区研修とは異なる)を行うこととされています。

管轄警察署と連携して、講習会の開催に配意して頂きますようお願いします。



(地区研修会：海老名警察署)



(地区研修会：藤沢北警察署)

交通事故の悲劇に学ぶ⑧

● 「自分」と向き合う

大学生(21歳)

「このくらいの飲酒なら大丈夫だろう」といった自分勝手な判断からの飲酒運転により一人の大切な命を奪ってしまいました。

ある年の11月。この日の夜は、地元の同級生たちと忘年会をする予定がありました。午前中はいつも通り大学で授業を受け、午後からはアルバイトをしていました。午後9時にアルバイトを終え、居酒屋に向かい、久しぶりに友人たちと顔を合わせました。合流した時間が遅く、お店の閉店時間ということで、2軒目に移動することになりました。この時点で私は2~3杯のお酒を飲んでいましたが、酔った感じもなく、代行を呼ぶにも時間とお金が掛かると思い、自分で運転することにしました。

警察に見つからないようにと普段は通らない高架線沿いの狭い道路を走行中に事故は起きました。私の車には、友人が一人助手席に乗っていました。懐かしい話で盛り上がっていた時、突然助手席の友人が「危ない」と大きな声を出したその直後、ものすごい衝撃とともに車が止まりました。ほぼ無傷だった私と友人は車を降り、警察と消防への通報を友人に頼み、私は相手の方の車へ走りました。助手席から「痛い、痛い」という声が聞こえ、何とか助け出そうとしましたが、車が潰れているため、なにもできず、「すみません。大丈夫ですか」と声を掛け続けることしかできませんでした。その後、運転手の方の姿が見えなかったため、運転席側に回り込むと、運転席の窓から上半身が放り出され、ぶら下がっている状態の被害者と見たことのない量の血が流れているのを見て、その場に立ち尽くすとしかできませんでした。

私自身も病院に運ばれ治療をしている時、警察の方から運転手の方が亡くなられたことを告げられ、「自分は殺人を犯してしまった」と絶望しました。その後、逮捕され、事情聴取をしていく中で、改めて事故の凄まじさを知りました。友人との会話に夢中になっていた私の車は、時速80キロに到達しており、そのまま一時停止を無視して交差点に進入し、左から来た被害者の方の車と衝突したとのことで、被害者の方の車は、原形をとどめていませんでした。



イラストは本文とは関係ありません

半年後、刑事裁判が始まり、御遺族の方々からは、たくさんの思いが語されました。「飲酒運転をなくすと代行業を始めて一生懸命だった夫を、何であなたのような飲酒運転をした人に殺されなければいけない」という言葉は今も深く私の胸に刻まれています。

自動車運転過失致死傷罪、道路交通法違反の罪で、懲役3年が言い渡され、市原刑務所で受刑生活を送っています。

刑期が始まったばかりの頃は、早く家に帰りたいとばかり考え、自分の罪と向き合おうとしていませんでした。教育プログラムを受講していく中で御遺族の方々が望まれる受刑生活を自分はしているのか、自分が今後していかなければいけない償いとは何かについて、考えるようになりました。

また、御遺族の方々だけではなく、私の家族にも迷惑をかけてしまいました。家族は月に一度面会に来てくれて、こんな私を待ってくれています。この時私は、周りの人の支えによって生かされていること、感謝の気持ちを忘れてはいけないということに気付かされました。

今回、飲酒運転による犯罪を起こしたことで「規則を守る大切さ」、「命の尊さ」、「お酒の恐さ」を改めて実感しました。今後は、御遺族の方々に対してどのように償いをしていくのか、なぜあの時車を運転したのか、などを一生懸命考えることで、社会復帰後に誠意ある謝罪ができるとを考えています。

償いに終わりはありません。これから的人生、自らが犯した罪の重さをしっかりと受け止め向き合っていきます。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贖いの日々(第55集)」から～

インフォメーション

- 飲酒運転根絶強化月間 12月中
- 年末の交通事故防止運動 12月11日(金)～12月20日(日)
- 二輪車安全運転特別講習 12月19日(土) 運転免許センター

自転車安全整備制度(TSマーク) 普及促進優秀団体の表彰

(公財)日本交通管理技術協会から昨年度「自転車安全整備制度(TSマーク制度)」の普及促進に功労があった協会等に対する感謝状の授与があり、当県協会も「TSマーク交付枚数の部」で受賞しました。

毎年、関東ブロック内の都県自転車安全整備管理者(自転車商協同組合理事長)及び都県交通安全協会専務理事等が一同に会して、感謝状の贈呈式が行われる「自転車安全整備制度推進会議(関東ブロック)」は中止となりました。



自転車に赤色 TS マークで安全・安心 赤色 TS マーク貼ってね

「TSマーク」は自転車安全整備店の自転車安全整備士が点検・整備した安全な普通自転車に貼るシールのことです、傷害保険と賠償責任保険が付帯しています。

「TSマーク付帯保険」は、自転車に付帯していますので、所有者に限らず、その自転車に乗車していた家族や借りた友人、譲り受けた人も対象となります。



赤色 TS マーク付帯保険の補償内容

傷 害 補 償	賠 償 責 態 補 償	被 害 者 見 舞 金
● 死亡	● 死亡	● 入院加療15日以上以上の傷害一律10万円
● 重度後遺障害 (1～4級)	● 重度後遺障害 (1～7級)	● 重度額1億円
● 入院治療 15 日以上の傷害 一律10万円		

わたらうか 迷う気持ちは 赤信号

この人

175



大野
慶太さん
おおの
けいた
会長
鶴見
交通安全協会



コロナ自粛の真っただ中、6月の書面総会にて鶴見交通安全協会の会長に就任しました大野です。自分で言うのも憚れますが、弱冠40代の若さで交通安全協会の会長職を拝命するのは珍しいのではないか、と思います。大変重責ではありますが、気負う事なく、若さを武器に、交通事故の削減に向けて精一杯尽力をして参りたいと考えております。

本業は、鶴見にて67年間タクシー業を営んでいる、東宝タクシー株式会社という会社の3代目の代表をさせて頂いています。タクシー業を営んでいますと、加害者、被害者、双方になることもありますし、いわゆるヒヤリハットに出くわすことも頻繁にあります。交通事業者として模範でありたいと日々努力をしているつもりでも、鶴見は交通量が多く、道も込み入っていることから、結果を出すのは至難の業です。

最近の自動車の安全装置の発達は目覚ましく、特に次世代型の業務用ドライバーなど、車両の運転操作が自動化され、運転者の負担が軽減されています。

イブレコーダーは、リアルタイムに人工知能が交通違反や事故を検出するという、大変優れた機能を備えています。交通事故削減には、こうした技術の力を今後はフル活用していくべきだと考えます。

他方、事故を減らすのは、そうした技術だけではなく、「被害者を出さない」という強い責任感や、歩行者、二輪車に乗られる方の安全意識等の啓発が欠かせないと思います。

気の緩みや慢心運転は、雑草のように芽生えてくるものです。その意味で、交通安全協会の活動も、とても地道な草むしりのような活動だと思います。創意工夫を加えつつも、鶴見区から1件でも悲惨な事故をなくせるように、継続的に取り組んで参ります。関係者の皆様のご指導とご鞭撻をお願いしたいと思います。

(取材協力: 鶴見交通安全協会)

こんにちは 「大船交通安全協会」です

鎌倉市の北の玄関口に位置する大船交通安全協会は、鎌倉街道沿いにある大船警察署敷地内の一角落に事務所を構えています。

昭和24年4月に発足し、鎌倉市の北部の約3分の一を管轄しており、鎌倉市の人団約17万人のうち約6万7千人が居住しています。近年は鎌倉市的人団が減少する中、大船駅を中心に微増ではありますが、人口の増加がみられます。資生堂大船工場跡地には大型マンションが完成し、また、玉縄地区では湘南鎌倉総合病院や大型ホームセンターの進出で住宅も多くなってきました。大船駅北口には高層マンションやショッピングセンターが近い将来

完成となることから、大船駅周辺は以前より賑わいが多くなるのではと期待しております。

大船駅は東海道線、横須賀線、根岸線、湘南モノレールが乗り入れ、東側周辺は繁華街が多く賑わいを見せ、北鎌倉駅周辺は鎌倉幕府を開いた、源頼朝ゆかりの建長寺や円覚寺を始めとする神社仏閣が数多く点在し、多くの観光客が年間を通じて訪れます。道路は鎌倉街道、環状4号線など、また、昔からの道路は狭隘で谷戸と呼ばれる袋小路も多く点在しています。

発展途上にある大船地区は、人口が増加、通行車両も多くなり、重大事故や死亡事故の発生が懸念されることから、これからも警察署のご指導を受け、会長以下協会員が一丸となり、予測される交通事故の抑止に



努め、高齢者や観光客、ドライバーなどに事故防止を呼びかけて、交通事故撲滅に取り組んでいく所存であります。

協会の窓口業務については、会員獲得など厳しい状況が続いているが、職員一丸となって、笑顔で親切丁寧を念頭に来訪者の応対に努めているところであります。

(田村 記)

地区交通安全協会の活動紹介



戸 部 警察署周辺での交通事故防止キャンペーン



鶴 見 下野谷小学校での「はまっ子自転車教室」



旭 鴨谷公園での高齢者交通安全教室



神奈川 東神奈川駅周辺での交通安全キャンペーン

交通安全活動



相模原 相生地区での通学児童に対する保護誘導活動



金 沢 京急富岡駅前での交通安全キャンペーン



中 原 市ノ坪交差点での交通安全キャンペーン



秦 野 市 西地区での通学児童に対する保護誘導活動

贊助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、贊助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- (株)サントコー ————— 横浜市神奈川区鶴屋町
- (株)大林組横浜支店 ————— 横浜市神奈川区鶴屋町
- 文一堂印刷(株) ————— 横浜市南区高根町

贊助会員入会のお願い

公益財団法人 神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「贊助会員」としての入会をお願いいたします。